

平成29年度

# 保護者セミナー開催のご案内

講師による講話のほか、同じ悩みを抱える方々と意見交換をしていただく時間を設けています。「子どもにどう関わればよいのか」、「解決に向かうにはどうしたらよいのか」など、一緒に考えていきませんか？

**7月のセミナー 平成29年7月15日（土）**

セミナー講師：前敦賀短期大学教授 龍谿 乗峰 氏

テーマ：「長期の足踏み（摂食障害）と社会復帰」  
～ライフステージのタイミングを活かして～

現状を理解し、職業的自立を促すために親の関わり方を、ケースをもとに考えます。

【講師紹介】 現在は、大学や専門学校などで講師をされており、専門分野は家族臨床心理学、カウンセリング臨床などです。浄土真宗本願寺派乗秀寺の現任職です。



時間：13：30～16：00

対象：若年無業者のお子さんを持つご家族の方

定員：40名（申込み方法：事前に「サポステふくい」までお電話ください。）

場所：結とぴあ（多田記念大野有終会館）（大野市天神町1-19）

内容：講師によるセミナー・意見交換ほか

**参加費 無料**

**サポステふくい（ふくい若者サポートステーション）とは…。**

サポステふくいは、厚生労働省の委託事業で、福井県との協働で若年無業者の方の職業的自立支援を行っています。

## 5月開催のセミナーレポート

日時：平成29年5月27日（土）

テーマ：「親の関わりが子どもの未来をつくる」

講師：心の健康相談室こだちのもり 心理カウンセラー熊谷香菜江氏

熊谷先生は、今まで支援された保護者の方やご本人のことを例に挙げ、親としての関わり方で大切なポイントをいくつか話されました。就職がなかなか決まらない息子の可能性を信じ、父親自身が周囲の助言に耳を傾けるように変わった姿勢が、結果として本人が自分の道を歩むきっかけとなったこと。また、障害を受け入れ、ご本人が施設職員のことを信頼し、自らの意思で通うようになったことなどを話され、最終的には人と人との関係が大切なのだと念を押されました。

その後、先生は参加者の皆さんの悩みに答えながら、例えば、行き詰っているのは、大きく分けて思春期の課題となんらかの疾病が認められる場合があり、子どもは、思春期に親以上の存在にならなければならないと思ったり、学歴にふさわしい職に就かないといけないと思ひ込んだりすることもあるので、親としては、専門機関に相談して正しい情報を得たり、飾らない親の姿を子どもに示していくことがひとつの手立てであることを話されました。



【お問い合わせ】サポステふくい（ふくい若者サポートステーション）

福井市光陽2丁目3-22 福井県社会福祉センター1F

TEL 0776-21-0311